

授業科目 呼吸器系治療学

【担当教員名】 松本 香好美		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 呼吸器疾患の生理的変化と障害による病態変化について学んだ知識を活用して、評価および治療方法と効果について学ぶ。また、呼吸リハビリテーションにおける理学療法士の位置付けや役割について理解し、障害をもつ患者に対する体系的な治療方法及び治療効果についての理論的考察を行う。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 呼吸リハビリテーションについて関心を持ち、積極的に取り組む態度で学ぶことができる。 2. 呼吸器系の解剖・運動・生理学的な知識を習得し、呼吸器疾患の生理的変化と病態について説明できる。 3. 呼吸リハビリテーションにおける情報収集の内容と評価項目を列挙し、疾患別に必要な情報収集および評価項目を選択できる。 4. 疾患別の呼吸理学療法を計画し、目的から治療効果についてまで述べるができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	呼吸リハビリテーション総論			1	講義
2	呼吸器系の解剖学、運動学、生理学			2	講義
3	呼吸器疾患の生理的変化と病態			2	講義
4	呼吸リハビリテーションにおける情報収集と評価1			3	講義
5	呼吸リハビリテーションにおける情報収集と評価2			3	講義
6	疾患別呼吸理学療法1：慢性期			3,4	講義
7	疾患別呼吸理学療法2：周術期			3,4	講義
8	まとめ			1-4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		標準理学療法学 専門分野 内部 障害理学療法学	吉尾雅春、高橋哲也	医学書院	5,250 円
参考書		チームのための実践呼吸リハビリテーション	植木純（編集）、千住秀明（編集）	中山書店	2009・3,200 円＋税
		動画でわかる 呼吸リハビリテーション 第2版	高橋仁美、宮川哲夫、塩谷隆信 他	中山書店	2008・3,200 円＋税
		フィジカルアセスメント徹底ガイド呼吸	高橋仁美（編著）、佐藤一洋（編著）	中山書店	2009・2,850 円＋税
その他の資料		配布資料			
【評価方法】 知識理解・技能の確認として小テストを行う。 また、小テスト、出席状況、意欲的に取り組む授業態度、定期試験等、総合的に評価する。			【履修上の留意点】		